

会社情報

会社概要

2014年6月30日現在

商 号	ホシザキ電機株式会社 (HOSHIZAKI ELECTRIC CO.,LTD.)
所 在	本社 〒470-1194 愛知県豊明市栄町南館3-16 (代表電話) 0562-97-2111
設 立	昭和22(1947)年2月5日
上 場	平成20年12月10日：東京証券取引所市場第一部 並びに名古屋証券取引所市場第一部
資 本 金	79億1百万円
事 業 内 容	全自動製氷機、業務用冷凍冷蔵庫、 業務用食器洗浄機をはじめとする各種フードサービス 機器の研究開発及び製造販売
決 算	12月31日
従 業 員 数	(連結) 11,702名 (単体) 1,211名
連結子会社	国内17社 海外36社(合計53社)

役 員

2014年6月30日現在

代表取締役会長兼社長	坂本 精志	取 締 役	丸山 晓
専務取締役	浦田 康博	取 締 役	小林 靖浩
常務取締役	本郷 正己	取 締 役	小倉 大造
常務取締役	川井 秀樹	取 締 役	尾崎 司
取 締 役	鈴木 幸彦	常勤監査役	北垣戸 弘充
取 締 役	小川 恵士郎	監 査 役	小野田 誓
取 締 役	高橋 勉	監 査 役	南館 欣也

株主メモ

事 業 年 度 1月1日から12月31日まで
 定 時 株 主 総 会 毎年3月
 株 主 名 簿 管 理 人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
 三井住友信託銀行株式会社
 郵 便 物 送 付 先 〒168-0063
 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
 (電話 照 会 先) 電話 0120-782-031(フリーダイヤル)
 取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の
 本店及び全国各支店で行っております。

- 住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について
 株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
 なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、
 特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
- 未払配当金の支払について
 株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。



ホシザキ電機株式会社

〒470-1194 愛知県豊明市栄町南館3-16 総務部総務課
TEL:0562-96-1111 FAX:0562-97-7427

株主・投資家の皆さんへ ホシザキグループ報告書

第69期 第2四半期累計期間
(2014年1月1日～6月30日)

証券コード：6465



トップメッセージ



■ 代表取締役会長兼社長
坂本 精志

当上期も引き続き、増収増益基調を持続。 今後も国内外で市場環境に対応した 成長戦略を積極的に推し進めてまいります。

存在意義

私たちホシザキグループは、多様化する「食」に対するニーズの変化に対応し、お客様のみならず社会に貢献できる「進化する企業」であることを目指します。これを満たすため、独自の技術に基づくオリジナル製品を創造し、より快適であり効率的な食環境へ向けての新たな提案と迅速かつ高品質なサービスを提供します。

経営姿勢

- 遵法はもとより社会と社員から信頼される会社づくり
- 透明性のある経営 議論のできる経営の実践
- 事業活動と環境との調和 働きやすい職場環境の実現

「良い製品は
良い環境から」

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

当社では、2014年6月13日付で代表取締役の異動を決定、発表いたしました。引き続き盤石な経営体制のもと、当社グループの価値向上に邁進してまいります。改めて株主の皆様のご理解、ご支援を何卒お願い申し上げます。

さて、当社グループを取り巻く国内の経済環境は、経済対策、金融政策等の実施により、段階的な景気回復基調が続いております。海外におきましては、米国において景気は段階的に回復してきているものの欧州及び新興国におきましては、経済成長鈍化など先行き不透明な状況で推移しております。

このような中、国内及び米国を中心に、主要販売先でありま

すフードサービス機器産業において、景気回復により、設備投資が好調に推移いたしました。国内では、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の追い風と、増税後の影響が当初想定より限定的であったことにより、主力製品及び戦略製品の販売が好調に推移しました。海外では、円安のプラス効果に加え、米国の製氷機販売が好調に推移いたしました。また、前期(2013年12月期)に新たにグループ会社となった米国のジャクソン社、インドのウエスタン社、ブラジルのマコム社が業績に寄与いたしました。さらに国内・海外において原価低減に加え、ITを活用した業務の効率化、生産性の向上に努め、グループをあげて利益の確保のために取り組んでまいりました。

これらの結果、当上期の連結業績は増収増益基調を持続し、

売上高は16.8%の増収、営業利益は45.1%の増益となりました。通期においても増収および営業増益を見込んでおり、この達成に向けてグループ一丸となって取り組んでまいります。

当社グループは、今後も引き続き、国内においては「飲食マーケットの深堀りと飲食外マーケットの新規開拓」に向けた取り組みを強化するとともに、海外においては「冷蔵庫の拡販と新興国を中心とした新規エリアの開拓」等による成長戦略を推し進めてまいります。

国内においては、全国に436ヶ所の拠点を有する当社グループの強みである保守・メンテナンス力を基礎に、営業とサービスの連携を一層強化すると同時に、技術レベルを高めることで、他社製品の修理等サービス事業の拡大も目指します。

**今後の
取り組み****国内**

国内市場における事業拡大余地の開拓に向けた取り組みを強化

**成長の
追求**

既存市場の深掘り
(営業・サービス連携強化)

新規市場の創出
(戦略製品拡販・新規市場開拓の強化)

生産性の改善
(IT等の積極的活用)

**収益率
の改善**

原価率の低減
(購買強化、製品のモデルチェンジによる材料費比率低減及び生産性改善)

販売費及び一般管理費比率の低減
(全社的経費削減活動)

海外

成長著しい新興国市場をはじめ
海外市場開拓を加速

冷蔵庫販売促進、
品揃え強化

新興国商圏の拡大、
M&Aによる既存事業の補完

販売チャネル・販売体制の強化、
現地ニーズに即した製品開発体制の整備

さらに、大口物件の受注・管理能力を強化することで、自治体施設、大規模商業施設・ホテル等の大口案件の獲得を強化してまいります。

また、海外においては、冷蔵庫の販促、チャネル強化に成果が見えつつあることに加えて、M&Aや現地法人設立など積極的な拠点拡充を基礎とした事業拡大に伴い、海外売上高および同比率が着実な増大基調を示しております。また、今後は海外グループ会社同士の連携を強化する等、積極的にシナジー創出を目指してまいります。

今後とも、ホシザキグループの確かな成長にご期待いただきますよう、お願い申し上げます。

海外・国内ともに、事業環境に 対応した成長戦略が順調に進捗

海外 TOPICS

海外マーケット拡大の本格化に向けて展開してきた積極的な基盤強化により、M&A先や現地法人とのシナジー創出が具体化しつつあります。

当社グループは、中長期的な成長戦略における重点施策として、近年、グローバル展開を加速しています。今後の成長を見込まれる地域およびその周辺地域において、下図のように、M&Aや現地法人の設立などの方法によって基盤づくりを推進してきました。

近年におけるグローバル展開状況

2013年1月 現地法人設立
フードサービス機器の販売・保守サービス会社（韓国）
Hoshizaki Korea Co., Ltd.

2013年1月 買収
インドの業務用冷蔵庫メーカー
Western Refrigeration Private Limited

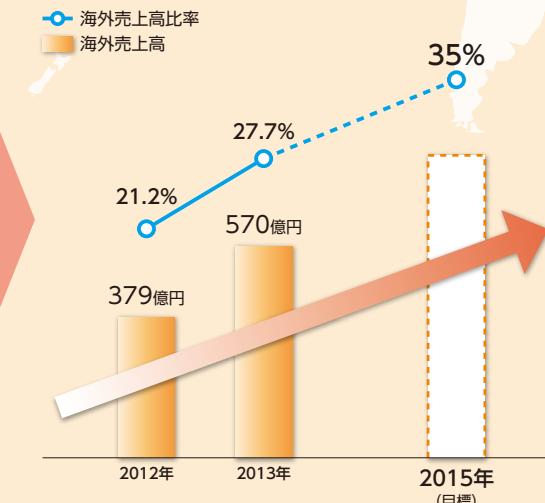
2013年1月 買収
米国の食器洗浄機メーカー
Jackson WWS, Inc.

2013年7月 買収
ブラジルのフードサービス機器メーカー
Aços Macom Indústria e Comércio Ltda

2014年2月 現地法人設立
フードサービス機器の販売・保守サービス会社（インドネシア）
PT. HOSHIZAKI INDONESIA

その結果、当社グループの海外事業基盤の拡充が進み、M&A先や現地法人とのシナジー創出が具現化してきました。これに伴い、海外における販売実績も拡大し、海外売上高構成比が急速に向上し、連結売上高への貢献度が年々高まっております。

海外売上高比率・海外売上高の推移（連結）



Coca-Cola の サプライヤー表彰 Global Sustainability Award

Western社が受賞

ウェスタン社は、USコカ・コーラ本社が主催するグローバル・サプライヤー・コンファレンスにおいて、「2014 Global Sustainability Award」を受賞しました。受賞サプライヤーは、冷蔵機器分野で同社を含めて2社のみでした。

受賞理由

- 地球温暖化係数がほぼゼロの自然冷媒である「CO₂冷媒」機器の導入推進への貢献
- 質量、イノベーション、価格等の評価項目での高評価 など



アワードトロフィー

冷蔵ボトルショーケース

国内 TOPICS

市場の深掘りと新規開拓に向けた新たな営業開拓活動が、確かな成果を出しつつあります。

フードサービス機器No.1メーカーとして、国内既存市場の深掘りと開拓を図るべく、成長ポテンシャルの大きな「ホテル」市場と「冷凍倉庫」市場へのアプローチを強化。昨年、そのための専任組織として「ホテル課」と「プレハブ推進課」を新設し、積極的な営業活動を展開しております。

また、保守サービス体制においては、自社製品のみならず他社製品まで保守・修理・メンテナンスが可能なテクニカルサポート組織を設立しております。こうしたサービス組織の盤石化により、更なる営業サポート体制の強化を図っております。

ホテル課

市場の深掘りと 開拓を推進

プレハブ推進課

大口案件獲得事例

ホテル オリオン モトブ リゾート&スパ（沖縄）

ホテル内7つの
レストラン向けに
約180台
の
製品を受注

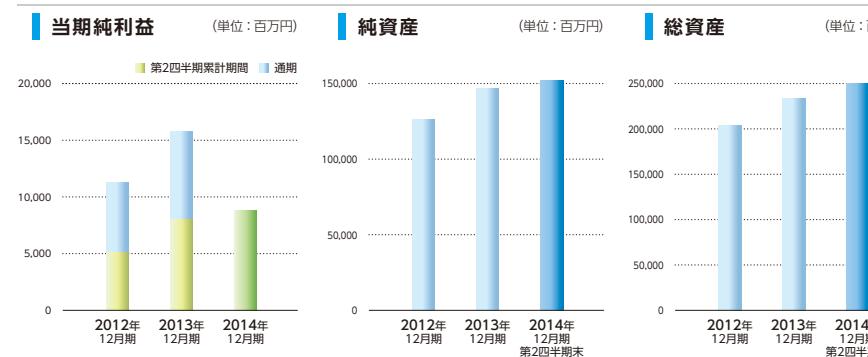
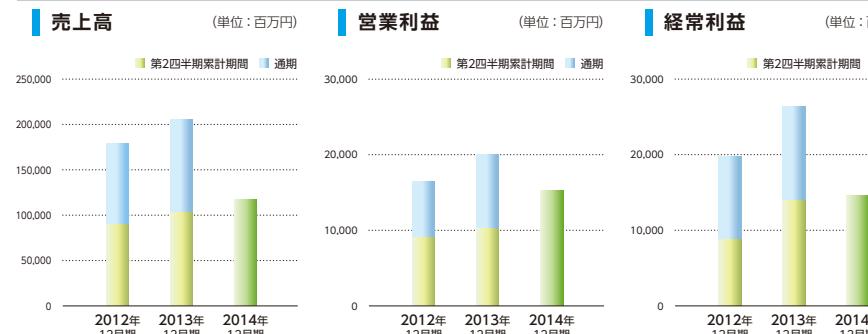


連結財務ハイライト

連結財務ハイライト

(単位：百万円)

	2012年12月期		2013年12月期		2014年12月期
	第2四半期 累計期間	通期	第2四半期 累計期間	通期	第2四半期 累計期間
売上高	89,847	178,863	100,562	205,513	117,500
営業利益	9,069	16,483	10,524	20,052	15,275
経常利益	8,783	19,768	13,883	26,349	14,610
当期純利益	5,034	11,276	7,975	15,769	8,819
純資産	117,568	126,389	136,749	146,930	152,213
総資産	200,518	201,787	227,274	232,982	249,916



営業概況

事業環境

当第2四半期連結累計期間における国内の経済環境は、経済対策、金融政策の実施等により、段階的な景気回復基調が続いている。海外においては、米国景気は回復傾向、欧州景気も全体として持ち直しの方向にありますが、新興国経済は成長鈍化等依然として先行き不透明な状況で推移しました。

当社グループを取り巻く環境は、国内及び米国を中心に、主要販売先であるフードサービス産業において、景気回復等により設備投資が好調に推移し、国内においてはさらに消費税率引き上げに伴う駆け込み需要も追い風となりました。一方、その反動減を危惧していましたが、増税後の影響は当初想定よりも限定的でした。

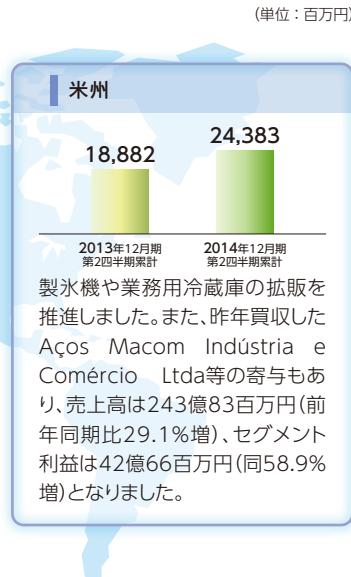
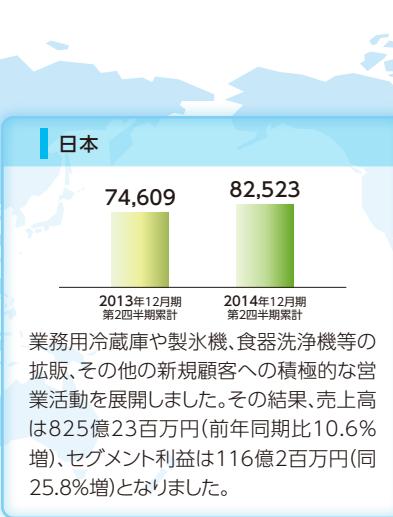
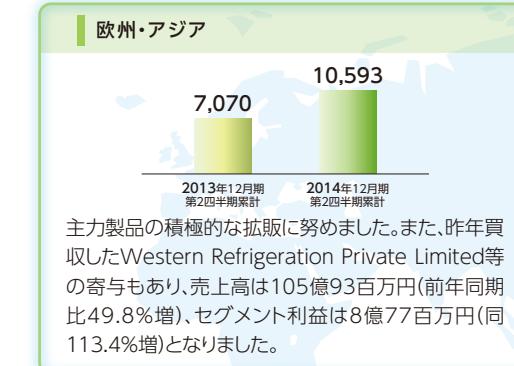
業績・成果

このような環境のなか、当社グループは引き続き、国内では、フードサービス産業への積極的な拡販と新規顧客の継続的な開拓に取り組みました。海外では、主力製品の拡販に努めました。その一方で、原価低減に加えITを活用した業務の効率化や生産性の向上に努め、利益の確保にグループをあげて取り組みました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高1,175億円(前年同期比16.8%増)、営業利益152億75百万円(同45.1%増)、経常利益は、為替差損10億6百万円の計上等がありましたが、146億10百万円(同5.2%増)となりました。また、四半期純利益は、88億19百万円(同10.6%増)となりました。

連結セグメント情報

地域別売上高



製品別売上高



	2013年12月期 第2四半期累計	2014年12月期 第2四半期累計
製氷機	16,986	20,461
業務用冷蔵庫	24,206	29,629
食器洗浄機	7,193	8,057
ディスペンサ	12,531	13,549
他社仕入商品	13,238	14,976
保守・修理	17,122	18,596
その他	9,283	12,230
合計	100,562	117,500

連結財務諸表

連結貸借対照表

(単位:百万円)

1 流動資産

商品及び製品が減少した一方で、現金及び預金、受取手形及び売掛金が増加したことから、流動資産は前期末比190億60百万円増加し、1,795億30百万円となりました。

2 固定資産

有形固定資産が増加した一方で、のれん、投資その他の資産が減少したことから、固定資産は前期末比21億27百万円減少し、703億85百万円となりました。

3 資産合計

固定資産が減少した一方で流動資産が増加したことから、資産合計は前期末比169億33百万円増加し、2,499億16百万円となりました。

当第2四半期末
2014年6月30日現在

前期末
2013年12月31日現在

増減額

資産の部

	当第2四半期末 2014年6月30日現在	前期末 2013年12月31日現在	増減額
1 流動資産	179,530	160,469	19,060
現金及び預金	116,843	109,745	7,098
受取手形及び売掛金	30,547	21,518	9,029
有価証券	2,700	2,701	△1
商品及び製品	9,354	10,213	△858
仕掛品	3,027	2,768	259
原材料及び貯蔵品	7,845	7,402	442
その他	9,342	6,221	3,120
貸倒引当金	△131	△102	△29
2 固定資産	70,385	72,513	△2,127
有形固定資産	41,653	41,496	157
無形固定資産	19,103	20,961	△1,858
のれん	10,816	11,789	△973
その他	8,287	9,172	△885
投資その他の資産	9,628	10,054	△426
3 資産合計	249,916	232,982	16,933

当第2四半期末
2014年6月30日現在

前期末
2013年12月31日現在

増減額

負債の部

	当第2四半期末 2014年6月30日現在	前期末 2013年12月31日現在	増減額
流動負債	77,550	65,908	11,642
支払手形及び買掛金等	15,137	12,922	2,214
未払法人税等	7,129	5,352	1,776
賞与引当金	3,517	2,632	885
その他の引当金	1,007	1,051	△43
その他	50,759	43,950	6,809
固定負債	20,152	20,144	8
退職給付引当金	13,942	13,779	163
その他の引当金	837	944	△107
その他	5,372	5,420	△47
負債合計	97,702	86,052	11,650
純資産の部			
株主資本	151,171	145,208	5,963
資本金	7,918	7,901	17
資本剰余金	14,440	14,423	17
利益剰余金	128,813	122,884	5,929
自己株式	△1	△0	△0
その他の包括利益累計額	△551	249	△801
その他有価証券評価差額金	169	146	22
為替換算調整勘定	△721	102	△823
少数株主持分	1,593	1,472	120
純資産合計	152,213	146,930	5,282
負債純資産合計	249,916	232,982	16,933

4 流動負債

支払手形及び買掛金、未払法人税等、賞与引当金が増加したことから、流動負債は前期末比116億42百万円増加し、775億50百万円となりました。

5 固定負債

退職給付引当金が増加したことから、固定負債は前期末比8百万円増加し、201億52百万円となりました。

6 負債合計

流動負債、固定負債ともに増加したことから、負債合計は前期末比116億50百万円増加し、977億2百万円となりました。

7 純資産

為替換算調整勘定が減少した一方で、利益剰余金、少数株主持分が増加したことから、純資産は前期末比52億82百万円増加し、1,522億13百万円となりました。

連結財務諸表

連結損益計算書

(単位：百万円)
当第2四半期累計期間 前第2四半期累計期間
2014年1月1日～ 2013年1月1日～
2014年6月30日 2013年6月30日

	増減額
売上高	117,500
売上原価	70,943
売上総利益	46,556
販売費及び一般管理費	31,281
営業利益	15,275
営業外収益	473
受取利息	196
受取配当金	8
為替差益	2,839
その他	268
営業外費用	1,138
支払利息	84
為替差損	1,006
その他	47
経常利益	14,610
特別利益	5
固定資産売却益	5
特別損失	110
固定資産売却損	31
減損損失	61
その他	17
税金等調整前四半期純利益	14,504
法人税、住民税及び事業税	8,611
法人税等調整額	△2,955
法人税等合計	5,656
少数株主損益調整前四半期純利益	8,848
少数株主利益	28
四半期純利益	8,819

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)
当第2四半期累計期間 前第2四半期累計期間
2014年1月1日～ 2013年1月1日～
2014年6月30日 2013年6月30日

	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	13,036
投資活動によるキャッシュ・フロー	△18,522
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,511
現金及び現金同等物に係る換算差額	△255
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△8,253
現金及び現金同等物の期首残高	52,710
現金及び現金同等物の四半期末残高	44,456

8 売上高

国内外の経済環境が全体として回復傾向を示し、設備投資も好調に推移する中、積極的な拡販と新規顧客の継続的な開拓に取り組んだ結果、売上高は前年同期比16.8%増の1,175億円となりました。

9 経常利益

增收効果に加え、原価低減、ITを活用した業務の効率化や生産性の向上に努めた結果、経常利益は、為替差損10億6百万円の計上等により前年同期比5.2%増の146億10百万円となりました。

10 四半期純利益

四半期純利益は前年同期比10.6%増の88億19百万円となりました。

11 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは130億36百万円の収入となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益(145億4百万円)、未払費用(65億44百万円)などによるものです。

12 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは185億22百万円の支出となりました。これは主に、定期預金の預入による支出(718億27百万円)が定期預金の払戻による収入(563億18百万円)を上回ったことによるものです。

13 現金及び現金同等物の四半期末残高

営業活動によるキャッシュ・フローの収入増、投資活動によるキャッシュ・フローの収入減などの結果、現金及び現金同等物の当四半期末残高は前年同期末に比べ79億24百万円減少し444億56百万円となりました。

株式関連情報 (2014年6月30日現在)

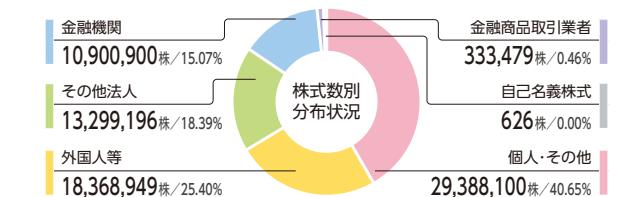
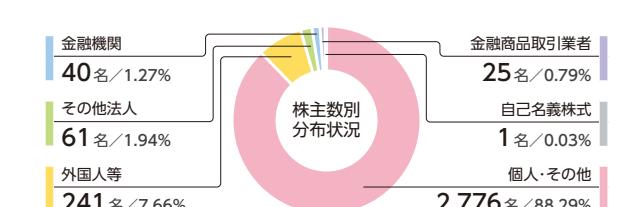
株式の状況

発行可能株式総数 250,000,000 株
発行済株式の総数 72,291,250 株
株主数 3,144 名

大株主の状況

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
坂本ドネイション・ファウンデイション株式会社	6,203	8.58
公益財団法人ホシザキグリーン財団	5,800	8.02
ホシザキグループ社員持株会	3,612	4.99
ストートストリートバンクアンドトラストカンパニー	3,423	4.73
真木 薫	1,757	2.43
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,730	2.39
稻森 美香	1,722	2.38
真木 豊	1,707	2.36
森井 純子	1,530	2.11
伊東 由美	1,530	2.11

株式分布状況



国内外ネットワーク (2014年6月30日現在)

ホシザキ電機株式会社

■ 本社／愛知県 豊明市

■ 島根本社工場／島根県 雲南市

国内グループ会社

- ホシザキ北海道株式会社／北海道 札幌市
- ホシザキ東北株式会社／宮城県 仙台市
- ホシザキ北関東株式会社／埼玉県 さいたま市
- ホシザキ東京株式会社／東京都 文京区
- ホシザキ北九州株式会社／福岡県 福岡市
- ホシザキ南九株式会社／神奈川県 横浜市
- ホシザキ北信越株式会社／石川県 金沢市
- ホシザキ沖縄株式会社／沖縄県 那覇市
- 株式会社ネスター／愛知県 大府市
- サンセイ電機株式会社／島根県 雲南市

海外グループ会社

- HOSHIZAKI USA HOLDINGS, INC.／米国
- HOSHIZAKI AMERICA, INC.／米国
- HOSHIZAKI SOUTH CENTRAL DISTRIBUTION CENTER, INC.／米国
- HOSHIZAKI WESTERN DISTRIBUTION CENTER, INC.／米国
- HOSHIZAKI NORTHEASTERN DISTRIBUTION CENTER, INC.／米国
- HOSHIZAKI NORTHCENTRAL DISTRIBUTION CENTER, INC.／米国
- HOSHIZAKI SOUTHEASTERN DISTRIBUTION CENTER, INC.／米国
- LANCER CORPORATION／米国
- ADVANCED BEVERAGE SOLUTIONS, LLC／米国
- Jackson WWS, Inc.／米国
- LANCER DE MEXICO, SOCIEDAD ANONIMA DE CAPITAL VARIABLE／メキシコ
- INDUSTRIAS LANCERMEX, SOCIEDAD ANONIMA DE CAPITAL VARIABLE／メキシコ
- SERVICIOS LANCERMEX S.A. DE C.V.／メキシコ
- Aços Macom Indústria e Comércio Ltda／ブラジル
- Hoshizaki Europe Holdings B.V.／オランダ
- HOSHIZAKI EUROPE LIMITED／英国
- Hoshizaki Europe B.V.／オランダ
- GRAM COMMERCIAL A/S／デンマーク
- GRAM UK LIMITED／英国
- Gram Deutschland GmbH／ドイツ
- Gram Nederland B.V.／オランダ
- Graminoks Sogutucu Sanayi ve Ticaret A.S.／トルコ
- HOSHIZAKI SINGAPORE PTE LTD／シンガポール
- HOSHIZAKI LANCER PTY LTD／豪州
- HOSHIZAKI LANCER LIMITED／ニュージーランド
- Lancer Europe N.V.／ベルギー
- Western Refrigeration Private Limited／インド
- Western Coolers and Freezers Private Limited／インド
- PT. HOSHIZAKI INDONESIA／インドネシア
- 星崎(中国)投資有限公司／中国
- 星崎冷熱機械(上海)有限公司／中国
- 星崎電機(蘇州)有限公司／中国
- 台湾星崎股份有限公司／台湾
- 星崎香港有限公司／香港
- Hoshizaki Korea Co., Ltd.／韓国

欧州・アジア・その他の地域